



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月5日

上場会社名 株式会社幻冬舎 上場取引所 JQ
 コード番号 7843 URL <http://www.gentosha.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 見城 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 久保田 貴幸 (TEL) 03-5411-6250
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月9日 配当支払開始予定日 平成 - 年 - 月 - 日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	3,499	25.2	735	234.9	768	239.5	406	213.0
22年3月期第1四半期	2,794	6.3	219	△10.3	226	△11.7	129	5.0

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	14,855	66	14,812	64
22年3月期第1四半期	4,423	99	4,410	43

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
23年3月期第1四半期	15,282		10,451		65.9		367,963	42
22年3月期	15,099		10,154		64.9		358,101	48

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 10,063百万円 22年3月期 9,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	—	0	00	—	—	5,000	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	0	00	—	—	5,000	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	5,800	△3.1	515	△15.8	515	△18.5	274	△27.0	10,018	28
通期	12,000	△8.9	1,400	△16.5	1,400	△19.4	725	△22.3	26,508	22

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 4 ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 — 社（社名 —）、除外 — 社（社名 —）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	36,000株	22年3月期	36,000株
23年3月期1Q	8,650株	22年3月期	8,650株
23年3月期1Q	27,350株	22年3月期1Q	29,340株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、アジア向けの輸出や生産の増加を受けて、企業収益に回復の兆しが見られましたが、欧州の財政問題に端を発した金融市場の混乱や信用不安の影響もあり、回復の足取りは不安定なものとなりました。

出版業界では、メディアの多様化等により市場が縮小傾向にあり、平成22年上半年（1月～6月）の出版物（書籍・雑誌合計）の推定販売金額は、前年同期を2.8%下回る9,605億円となりました（社団法人全国出版協会・出版科学研究所調べ）。

このような環境の中、当社グループ（当社及び連結子会社4社）は、前期に引き続き、出版及びその周辺分野に創業以来培ってきた独自の経営資源を集約し、グループ事業基盤の強化・拡充を図ってまいりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

① 書籍事業

（単行本）

当第1四半期連結会計期間は58点（前第1四半期連結会計期間は53点）を刊行いたしました。当第1四半期連結会計期間に刊行した10万部以上のヒット作品は「日本経済の真実」（28万部）、「ブラチナデータ」（15万部）の2点（同1点）となりました。

（文庫本）

当第1四半期連結会計期間は53点（前第1四半期連結会計期間は52点）を刊行いたしました。当第1四半期連結会計期間に刊行した10万部以上のヒット作品は「瞬」（18万部）、「鹿男あをによし」（10万部）の2点（同1点）となりました。

（新書）

当第1四半期連結会計期間は12点（前第1四半期連結会計期間は9点）を刊行いたしました。当第1四半期連結会計期間に刊行した10万部以上のヒット作品は0点（同1点）となりました。

（雑誌）

男性誌「ゲータ」及び女性誌「ジンジャー」の強化・育成、文芸誌「パピルス」の更なる内容の充実に取り組みました。

これらの結果、売上高は2,505百万円、セグメント利益は543百万円となりました。

② コミックス事業

コミックス（単行本）等59点（前第1四半期連結会計期間は71点）を刊行いたしました。人気シリーズの当期刊行作品が好調に推移し、返品率が改善いたしました。

これらの結果、売上高は618百万円となり、セグメント利益は127百万円となりました。

③ コーポレート・コミュニケーション事業

企業ブランディング書籍17点（前第1四半期連結会計期間は11点）を刊行し、会社案内、事業報告書等PR・IRツール6点（同11点）を制作いたしました。

これらの結果、売上高は265百万円、セグメント利益は128百万円となりました。

④ 個人出版事業

個人出版書籍27点（前第1四半期連結会計期間は25点）を刊行いたしました。
これらの結果、売上高は80百万円、セグメント損失は10百万円となりました。

⑤ その他の事業

連結子会社の幻冬舎エデュケーションが、教育関連出版物、知育玩具等5点（前第1四半期連結会計期間は13点）を制作・販売いたしました。

これらの結果、売上高は30百万円、セグメント損失は21百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高3,499百万円（前第1四半期連結会計期間比25.2%増）、営業利益735百万円（同234.9%増）、経常利益768百万円（同239.5%増）、四半期純利益406百万円（同213.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は15,282百万円（前連結会計年度末比1.2%増）となりました。

流動資産は12,229百万円（同1.8%増）、固定資産は3,053百万円（同1.1%減）となりました。

流動資産の変動の主な要因は、受取手形及び売掛金457百万円の減少（同8.0%減）、現金及び預金619百万円の増加（同16.7%増）であります。

固定資産の変動の主な要因は、投資その他の資産26百万円の減少（同1.9%減）であります。

負債は、未払法人税等111百万円の増加（同47.8%増）がありましたが、役員賞与引当金100百万円の減少（同75.0%減）、賞与引当金84百万円の減少（同52.9%減）が主な要因となり、前連結会計年度末に比べ113百万円減少（同2.3%減）し、4,830百万円となりました。

純資産は、利益剰余金269百万円の増加（同3.2%増）が主な要因となり、前連結会計年度末に比べ297百万円増加（同2.9%増）し、10,451百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は4,730百万円（前連結会計年度末比619百万円増）となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、法人税等の支払額233百万円、役員賞与引当金の減少額100百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益が773百万円、売上債権の減少額457百万円等により、706百万円（前年同期間は204百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、匿名組合出資金の払戻による収入36百万円等により、17百万円（同296百万円の収入）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、配当金の支払額105百万円により、105百万円（同201百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の業績は、営業利益、経常利益、当期純利益において、平成22年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間の業績予想を上回る状況で推移しております。しかしながら、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しく、現時点において不確定な要素も多いため、平成23年3月期の見通しにつきましては、平成22年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を据え置いております。

今後、業績予想の変更が必要と判断された場合は、速やかに開示いたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,325,110	3,705,817
受取手形及び売掛金	5,245,276	5,702,429
有価証券	705,071	704,996
商品及び製品	1,077,715	979,507
仕掛品	347,189	412,912
原材料及び貯蔵品	44,092	44,092
繰延税金資産	359,336	349,961
その他	129,625	121,149
貸倒引当金	△3,788	△8,647
流動資産合計	12,229,628	12,012,219
固定資産		
有形固定資産	1,654,003	1,658,526
無形固定資産	20,450	23,246
投資その他の資産	1,378,712	1,405,328
固定資産合計	3,053,166	3,087,101
資産合計	15,282,795	15,099,320
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,509,079	2,529,689
未払法人税等	343,495	232,394
賞与引当金	74,851	158,999
役員賞与引当金	33,500	134,000
返品調整引当金	526,041	559,214
その他	842,492	841,499
流動負債合計	4,329,460	4,455,796
固定負債		
退職給付引当金	125,928	120,825
役員退職慰労引当金	375,448	368,010
固定負債合計	501,376	488,835
負債合計	4,830,836	4,944,631

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	335,910	335,910
資本剰余金	2,808,856	2,808,856
利益剰余金	8,742,907	8,473,355
自己株式	△1,846,547	△1,846,547
株主資本合計	10,041,126	9,771,574
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,672	22,501
評価・換算差額等合計	22,672	22,501
新株予約権	145	145
少数株主持分	388,013	360,468
純資産合計	10,451,958	10,154,689
負債純資産合計	15,282,795	15,099,320

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	2,794,512	3,499,288
売上原価	1,863,248	2,058,576
売上総利益	931,264	1,440,711
返品調整引当金戻入額	6,419	33,173
差引売上総利益	937,683	1,473,884
販売費及び一般管理費	717,967	738,014
営業利益	219,715	735,869
営業外収益		
受取利息	1,644	93
受取配当金	625	1,555
保険満期返戻金	3,062	2,434
匿名組合投資利益	—	26,370
その他	2,385	4,082
営業外収益合計	7,717	34,536
営業外費用		
自己株式取得費用	186	—
為替差損	960	2,009
その他	—	93
営業外費用合計	1,146	2,102
経常利益	226,286	768,303
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,625	4,858
会員権売却益	1,800	—
特別利益合計	4,425	4,858
特別損失		
固定資産除却損	—	90
投資有価証券評価損	7,419	—
特別損失合計	7,419	90
税金等調整前四半期純利益	223,293	773,071
法人税等	95,654	339,223
少数株主損益調整前四半期純利益	—	433,847
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,164	27,545
四半期純利益	129,804	406,302

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	223,293	773,071
減価償却費	15,767	14,554
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,625	△4,858
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△72,746	△84,147
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,250	△100,500
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△6,419	△33,173
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,187	5,102
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,584	7,438
受取利息及び受取配当金	△2,269	△1,648
固定資産除却損	—	90
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,419	—
会員権売却損益 (△は益)	△1,800	—
映画製作出資金の増減額 (△は増加)	—	△17,325
売上債権の増減額 (△は増加)	193,416	457,153
たな卸資産の増減額 (△は増加)	14,214	△32,485
仕入債務の増減額 (△は減少)	△41,792	△13,605
長期未収入金の増減額 (△は増加)	1,850	—
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△16,211	1,844
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	552	133
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△9,623	△34,853
その他	1,146	1,944
小計	301,695	938,735
利息及び配当金の受取額	2,269	1,648
法人税等の支払額	△99,831	△233,522
営業活動によるキャッシュ・フロー	204,134	706,861
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	298,500	—
有形固定資産の取得による支出	△1,954	△7,122
無形固定資産の取得による支出	△859	—
投資有価証券の取得による支出	△1,000	—
会員権の取得による支出	△220	△11,578
会員権の売却による収入	1,800	—
匿名組合出資金の払戻による収入	—	36,289
投資活動によるキャッシュ・フロー	296,265	17,587
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△93,351	—
配当金の支払額	△108,519	△105,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	△201,870	△105,081
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	298,529	619,367

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
現金及び現金同等物の期首残高	3,039,314	4,110,814
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,337,843	4,730,182

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	書籍事業 (千円)	コミック ス事業 (千円)	コーポレー ト・コミュニ ケーション事 業 (千円)	個人出版 事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客 に対する 売上高	2,028,121	510,854	134,471	74,664	46,399	2,794,512	-	2,794,512
(2) セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	9,290	2	3,600	-	40	12,933	(12,933)	-
計	2,037,411	510,857	138,071	74,664	46,439	2,807,445	(12,933)	2,794,512
営業利益	198,855	32,048	5,808	△14,301	△2,566	219,844	(128)	219,715

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品等

事業区分	主要製品等
書籍事業	単行本、文庫本、新書、雑誌
コミックス事業	コミック誌、コミックス
コーポレート・コミュニケーション事業	企業出版物
個人出版事業	個人出版物
その他の事業	教育関連出版物、玩具等

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の性質、販売方法及び顧客の種類により「書籍事業」、「コミックス事業」、「コーポレート・コミュニケーション事業」、「個人出版事業」の4つを報告セグメントとしております。

「書籍事業」は書籍及び雑誌の発行、販売を行っております。「コミックス事業」はコミックス誌及びコミックスの発行を行っております。「コーポレート・コミュニケーション事業」は企業出版物の企画、制作を行っております。「個人出版事業」は、個人出版物の企画、制作、販売等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	書籍	コミックス	コーポレート・コミュニケーション	個人出版	計				
売上高									
外部顧客への売上高	2,505,386	618,153	265,241	80,152	3,468,934	30,353	3,499,288	—	3,499,288
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,587	—	3,000	—	13,587	14	13,601	△13,601	—
計	2,515,974	618,153	268,241	80,152	3,482,522	30,368	3,512,890	△13,601	3,499,288
セグメント利益又は損失(△)	543,809	127,330	128,866	△10,659	789,346	△21,084	768,261	42	768,303

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育出版・玩具事業であります。

2. セグメント利益の調整額は棚卸資産の調整額42千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結会計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期比 (%)
書籍 (千円)	2,394,711	-
コミックス (千円)	626,559	-
コーポレート・コミュニケーション (千円)	259,888	-
個人出版 (千円)	77,874	-
報告セグメント計 (千円)	3,359,034	-
その他 (千円)	26,970	-
合計	3,386,004	-

(注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第1四半期連結会計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
コーポレート・コミュニケーション	155,021	-	359,015	-
個人出版	101,910	-	170,407	-
合計	256,932	-	529,422	-

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当社グループは、コーポレート・コミュニケーション事業及び個人出版事業を除いては見込生産を行っているため、上記以外については該当事項はありません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結会計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期比 (%)
書籍	2,505,386	-
コミックス	618,153	-
コーポレート・コミュニケーション	265,241	-
個人出版	80,152	-
報告セグメント計	3,468,934	-
その他	30,353	-
合計	3,499,288	-

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 前第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結会計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
日本出版販売株式会社	1,069,490	38.3	1,355,891	38.7
株式会社トーハン	799,191	28.6	954,538	27.3

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。